

言語文化特殊講義 9 (コリア語A)

担当教員	鄭 寅玉
曜日・時限・開講期	金曜日 4時限 前期
期間	前期
授業形態	講義
学年	1年生
単位	2
開講キャンパス	東松山

授業の概要	①ハングルの読み書き ②ハングルの発音変化の規則 ③ハングル検定5級レベルの文法と語彙 ④簡単な質問と答え方
授業の到達目標	①韓国社会や文化などに関心をもつ。 ②ハングルの読み書きができる。 ③自己紹介ができる。 ④基礎的文法と語彙を用い簡単な会話ができる。
授業の形態	基本的に対面式授業です。ただし、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、オンライン授業のに変更となる可能性があります。授業の内容の文法と語彙の使い方の説明をし、該当の課に出る文章と語彙を暗記させ、一人一人確認する。

	回数	授業内容	担当教員
授業 計画	第1回	ガイダンス	鄭寅玉
	第2回	母音、簡単なあいさつ①	鄭寅玉
	第3回	合成母音、簡単なあいさつ②	鄭寅玉
	第4回	子音①、有声音化	鄭寅玉
	第5回	子音②、받침 (パッチム)、連音化、ㅇ音弱化、流音化	鄭寅玉
	第6回	子音③、濃音化、	鄭寅玉
	第7回	激音化、鼻音化	鄭寅玉
	第8回	復習(文字と発音の変化)	鄭寅玉
	第9回	自己紹介、～は～です(ㄷ体)/ですか	鄭寅玉
	第10回	自己紹介の発表、～は～です(ㄹ体)	鄭寅玉
	第11回	漢数字の読み方、～年～年～日の言い方 ～が、～も、～ではありません、	鄭寅玉
	第12回	用言の丁寧形(ㄷ体)の作り方 場所・時間+に、～を、場所+で	鄭寅玉
	第13回	身近な用言と語彙の暗記	鄭寅玉
	第14回	復習	鄭寅玉
	第15回	期末試験	鄭寅玉

授業外の学習	その日に習った授業の内容を課題として3回ずつ読んで書くこと		
教科書	鄭寅玉・申奎燮著『韓国語会話』・白帝社		
参考文献など	なし		
成績評 価の方 法・基準	評価方法	割合(%)	評価基準
	筆記試験	20	聞き取り
	実技評価	30	口頭試験
	レポート評価	0	なし
	平常点評価	50	授業態度、課題の提出、小テスト
	その他	0	なし
履修上の注意	4回以上の欠席者は評価対象にならない。		
連絡先・連絡方法など	e-mail : t069733@st.daito.ac.jp (ただし、メールでのお問い合わせは、本学発行の自分のアドレス (s学籍番号@st.daito.ac.jp)から行い、学籍番号・氏名を必ず明記すること)		
その他	話せる楽しさを味わってほしい。		